東北大学大学院工学研究科、修士 2 年の舘和希と申します。この度は栄えある賞をいただき大変光栄です。本研究をご指導いただきました皆様に深く感謝申し上げます。

私の研究内容はオーステナイト系ステンレス鋼上に塩化物イオンによって発生するすき ま腐食の進展継続性についてです。これは原子力の分野でいいますと一時的な海水混入事 象について、その発生直後およびその後のプラントの健全性を評価することにつながりま す。研究のモチベーションがはっきりしていたため「常に研究目的を見据えて計画するこ と」、さらに限られた時間のなかで成果を出すために「まずは今できることから取り組むこ と」、これらの能力を身につけながら精力的に研究を継続することができました。

個人的なことですが来年度からは企業に就職し、これまでの研究とは異なる分野を取り扱うことになります。しかしながらこれまでの研究で培った能力を存分に発揮し、活躍できるよう努めてまいります。